



下関と野球

レファレンスカウンター横のショーケースでは、野球をテーマに展示しています。

展示その1 下関発のプロ野球チーム 『大洋ホエールズ』について

『大洋ホエールズ』（現：横浜DeNAベイスターズ）は、大洋漁業の実業団チーム『まるは球団』として発足した、下関発のプロ野球チームです。



展示その2 下関の高校野球について

プロ野球だけではありません。下関の高校の野球部は、何度も甲子園へ出場し、過去には下関商業高校が優勝をしたこともあります。各高校の沿革史、甲子園に出場した時の思い出集や、当時の写真・戦績などの記載された資料を展示しています。



『湾星新聞』
(ベイスターズ新聞)も
展示しています★



下関市立中央図書館
下関市細江町三丁目1-1
下関市生涯学習プラザ内
TEL 083-231-2226 FAX 083-231-2227
E-Mail lib-chuo@library.shimonoseki.yamaguchi.jp

中央図書館

図書館だより

2022年 8月号



【休館日】月曜日

26日（金）

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

戦争と平和



レファレンスコーナーにて「下関空襲」の展示を行っています。第二次世界大戦中、1945年6月29日と7月2日に、下関に大量の焼夷弾が投下されました。被害は甚大であり、中国地方では原爆が投下された広島に次ぐ大きな戦災を受けました。下関空襲はたった77年前の出来事です。この国に戦争という凄惨な悲劇があった事を、私たちは忘れてはいけません。体験者の手記や証言の記録、当時の写真といった資料を展示しています。ぜひお手に取ってご覧ください。



8月のテーマ展示

5F 一般閲覧室 テーマ「エッセイの世界」

書き手の個人的な体験や感じたことが自由に綴られているエッセイ。
テーマも日常のことから食や旅、動物のことなど多岐にわたります。
今月はさまざまなジャンルのエッセイを集めました。気軽に読めるので、ぜひ手に取って読んで下さい。



おすすめ本
書名
『死ぬまでに行きたい海』
著者：岸本佐知子
出版社：スイッチ・パブリッシング

5F ビジネスコーナー テーマ「相手の目線にあわせた求人」

最近では、人材不足がより深刻な問題になっています。求人してもなかなか応募してもらえないことも多いです。
本書では、わかりやすく読みやすい求人票をつくり、就活者に目にとめてもらえるような書き方を解説しています。



おすすめ本
書名
『ハローワークインターネットサービス活用バイブル』
著者：山崎 広輝, 西垣 康司, 土方 聡子, 岡部 真明
出版社：スタンダード・プレス

4F 児童室 テーマ「夏は お祭りや花火で 楽しみがいっぱい！」

いよいよ、夏本番！
暑い日が続きますが、夏はワクワクすることがいっぱいありますよね。
絵本の中では、お祭りや花火を満喫しているようです。
みなさんも、一緒にワクワクを味わいませんか？



おすすめ本
書名
『みんなのはなび』
作・絵：おくはら ゆめ
出版社：岩崎書店



中央図書館の
これ知ってる??



このコーナーでは中央図書館の便利なサービスや、資料の利用・活用方法を一般閲覧室・児童室・レファレンスコーナーの職員が紹介します。

地域資料、参考資料 新刊コーナーを紹介します！

新しく入った地域資料や参考資料の紹介するコーナーは、いままでありませんでした。
新しい本が入っても気づきにくいので、地域資料や参考資料の新しい本は入っていないのでは？ と思っていた方もいるかもしれません。
実は、ひと月に何冊も新しい本が入ってきています！
下関市や山口県出身の作家の本、最新の統計など、新しく入ってきた地域・参考関連の本を、ぜひ手に取って読んでみてください。

オススメの新刊



書名
『本とみかんと子育てと』
著者：柳原 一徳
出版者：みずのわ出版

周防大島で、みかん農家と一人出版社を兼務している著者が綴る、998日にわたる農業と本づくり、子育ての記録。日々の暮らしの記録ですが、過疎化・高齢化、コロナ禍と様々な変化を余儀なくされどう考え、どう生きたか。農業ジャーナリスト賞特別賞を受賞。

レファレンスカウンター前、ゼンリン住宅地図の上に新刊コーナーがあります。

